

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 294 号	氏名	土井 誠志
学位審査委員	主査	永安 武	
	副査	中尾 一彦	
	副査	酒井 英樹	
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、ヒストン脱アセチル化酵素阻害薬 FR901228 による小細胞肺癌株の増殖抑制効果の機序を解明しようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 本研究では小細胞肺癌細胞株に対して FR901228 を投与し、細胞周期や細胞株 DNA の分節化によるアポトーシスの証明とカスパーゼ活性測定を行った。さらに BCL-2、BCL-XL、BAX の mRNA や蛋白発現を評価した。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、FR901228 によるカスパーゼ依存性アポトーシスが BCL-2、BCL-XL 発現の低下に伴うミトコンドリア経路によるものであることが判明した。このことより FR901228 の作用機序が小細胞肺癌の治療に有用である可能性が示唆された。</p>			
<p>以上のように本論文は、小細胞肺癌の治療に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			